

6月は環境月間です

緑のカーテンの作り方(ゴーヤ)

★**種まき** ポットの場合、種は堆肥と石灰を混ぜた土に浅くまきます。地植えの場合は20cm間隔でまきます。

★**苗植え** 芽が出たゴーヤは、ポットの場合、約20cm～30cm間隔でプランター等へ移します。(幅約70cm、深さ30cmのプランターであれば3株ほど)

★**支え** つるが伸びてきたら竹等で支柱を作ります。支柱は窓の大きさに合わせ碁盤状に(縦横30cmの正方形を作るように)交差させます。竹が手に入らなければ、物干し竿のようなものを2本用意しネットをくくりつけて、伸びてきたつるをネットに這わせるようにします。茎が根元から折れないように下部は必ず固定させます。

★**成長** つるが50cmくらいになったときに、先を2～3cmカットすると、新しいつるが生えて横に広がっていきます。これを4～5回繰り返します。

★**追肥** 月に1～2回堆肥を入れます。

国東市では「緑のカーテン」の普及に取り組んでいます。アサガオやゴーヤなどのツル性植物で、職場や自宅に緑のカーテンを作ってみませんか。夏の日差しをカットするなど、地球温暖化対策や省エネ対策としても有効です。

問い合わせ 環境衛生課
☎0978-72-9001

種を無料配布しています。
配布場所
環境衛生課(市役所鶴川庁舎)
数量
各50袋(1人1袋まで)
※なくなり次第終了します。

緑のカーテンで省エネに取り組みませんか



養護老人ホーム松寿園(国東町富来浦・昨年の写真)